

四月二日圓滿解決セリ

記

一 經過

既報嘆願書提出後數回工場内事務所ニ於テ勞資交渉ヲ重ネタルモ互ニ主張ヲ譲ラス何等ノ進展ヲ見サルヲ以テ所轄蒲田警察署ニ於テハ四月二日午後一時合署ニ会社側社長千田董及工場長相良五大外一名從業員側瀧東金屋執行委員長山花秀雄以下五名ヲ召致シ目下滿洲國皇帝陛下ノ御東朝ヲ目曉ニ控ヘ徒ニ抗争スルコトナク互ニ解決ノ爲メ善処スヘシト諭シタル上会见交渉セシメ斡旋シタル結果今日午後七時三十分別記覺書ノ條件ヲ以テ圓滿解決セリ

尚既報蒲田四時労働第六号ニ所載事實主側代表者事務取締役見雄ニトテ取締社長千田董交渉参加者十七名トシテ八男二名女五名合計七名ノ誤ニ并訂正相成度

右及申(通)報候也

別記

覺書

日本パーカライジング株式会社對從業員島袋蒲以下十七名ノ勞働爭議ハ今回左記條件ヲ以テ圓滿解決シタルニ付茲ニ覺書ニ通ヲ作成シ當事者双方並ニ調停者ニ於テ各一通ヲ保有スルモノトス

記

- 一 爭議参加者十七名ハ解雇ヲ承認スルコト
- 但シ内男三名女二名ハ会社ノ指名ニテ復職セシムル事(復職希望セサル者ニハ他ノ解雇者同様ノ手当ヲ支給スルコト)
- 二 会社ハ解雇者十二名ニ對シ一切ノ手当トシテ日給十四日分宛(十四日分ノ手当総額百十七圓六十銭)及金一封(三頁七圓四十銭)ヲ支給スルコト